

共生社会コミュニケーション検定試験の概要

■ 共生社会コミュニケーション検定試験は、CBT方式による試験です！

※ C B T 試験とはPC設置会場（テストセンター）にて、コンピュータを利用して実施する試験方式のことです。
都合の良い試験日時・会場を選択して受験することができます。

共生社会コミュニケーション検定試験 試験概要

2021年10月より
実施

多様性を活かし、人と人が支え合う共生社会を実現するための基本知識や考え方、行動するために必要なコミュニケーションに対する考え方の理解度を測定します。

出題形式	三択択一式 50問（各2点） 100点満点
認定基準	100点満点中70点以上得点することが目安です。
試験時間	1時間（60分）
受験料	4,950円（税込）
出題範囲	<ol style="list-style-type: none">1. 共生社会とコミュニケーション 15問 ・共生社会におけるコミュニケーション ・共生社会の一員になるために2. 障害を知る 5問 ・障害とは(定義・概要等)3. 当事者の声と対応のヒント 15問 ・よかったこと調査 ・アクセシブルミーティング(みんなの会議)4. 共生社会の教養 5問 ・共生社会の教養とは(2つのコミュニケーション)5. 支援ツール 10問 ・共生社会の実現を支援するツール ※内容については変更となる可能性があります
試験方式	C B T 方式
試験会場	全国のC B Tテストセンターにて受験可能 ※詳細は後日、日本ホスピタリティ検定協会ホームページで発表します。
試験申込方法	詳細は、後日、日本ホスピタリティ検定協会ホームページで発表します。 (申込受付開始は9月を予定)
試験日	2021年10月開始日より毎日実施（試験会場によって実施日は異なります） 正式な開始日は、後日、日本ホスピタリティ検定協会のホームページで発表します。
試験参考書籍	「共生社会の教養」（経済法令研究会 刊）公益財団法人 共用品推進機構 編著 ● A5判192頁 ● 定価：2,530円（税込）